

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットトピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★8月配信の記事募集中（※切7月30日（火））会員等に共有いただける記事を募集中です！

生物多様性自治体ネットワークについて

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/>



生物多様性
自治体ネットワーク

●オオキンケイギク駆除作戦 in 相模川を実施【相模原市】

特定外来生物であるオオキンケイギクの分布拡大エリアであり、相模川を代表する絶滅危惧種のカワラノギクの保全圏場である相模原市緑区大島の河川敷で令和6年6月1日に駆除作戦を実施しました。有志の団体や自然保護ボランティアの方など約20名でオオキンケイギク40袋以上を駆除しました。

市内の生態系の保全のため、引き続き、オオキンケイギクの啓発に努めていきたいと思えます。

【作業前：沢山のオオキンケイギクが生えています】

【作業中の様子：目に見えて少なくなりました】



<ウェブサイト>

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/1026489/kankyo/1026504/seibutsu/index.html>

<問い合わせ先>

相模原市水みどり環境課 担当：馬場、夏目

TEL：042-769-8242 Mail：midori@city.sagamihara.kanagawa.jp

●生物多様性の世界目標の実現をとともに目指す「なごやネイチャーポジティブパートナー」認定制度開始！【名古屋市】

生物多様性の新たな世界目標であるネイチャーポジティブの実現に向け、昨年10月に本市が表明した「なごやネイチャーポジティブ宣言」に賛同し、とらもに取り組んでいただける事業者・団体を認定し、応援する制度を開始しました。

専用サイトを活用し、認定団体の生物多様性に関する取組の発信や認定団体同士のマッチングを行うことにより、ネイチャーポジティブ実現に向けて取組を促進します。

名古屋市

なごやネイチャーポジティブパートナー募集

生物多様性の新たな世界目標

ネイチャーポジティブをとらもに目指す事業者・団体を応援します！

なごやネイチャーポジティブPARTNER

なごやネイチャーポジティブパートナー制度とは？

名古屋市の「なごやネイチャーポジティブ宣言」に賛同し、とらもに取り組んでいただける事業者・団体を、「なごやネイチャーポジティブパートナー」として認定し、ネイチャーポジティブの実現に向けた取組促進と機運の向上を目指すものです。

認定の申請方法
https://www.city.nagoya.jp/kankyoku/page/0009188164.html

認定メリット

- 認定証の交付: なごやネイチャーポジティブパートナーの認定証が交付されます。
- 取組のPR: 本市の専用ウェブサイトに取組や取組のPRすることができます。
- マッチングの支援: 取組の進捗を始めた取組におけるパートナー間のマッチングを支援します。
- ロゴマークの使用: ロゴマークを名刺や印刷物などに使用いただけます。

認定対象 事業者または団体（環境保全団体、教育機関等）

募集期間 随時申請受付中！

詳しい申請方法は裏面へ！>>>

申請概要

1 認定要件

- ①なごやネイチャーポジティブ宣言に賛同すること。
- ②なごやネイチャーポジティブ宣言の4つの方針のいずれかに沿った取組を一つ以上行っている、又は行う予定であること。

なごやネイチャーポジティブ宣言の4つの方針に沿った取組の例

方針1 生物多様性に配慮したまちづくり

- 生きもの調査や保全活動などに主体的に取り組めます。
- 公園内においてビオトープなど水辺空間を創出します。
- 在来種を使用するなど生物多様性に配慮した再植に取組めます。
- 干渉の少ない環境においては、生きものへの影響に配慮するよう取組めます。

方針2 生物多様性に配慮された市民生活や暮らしの実現

- 環境や文化に配慮したモノやサービスを積極的に利用します。
- 環境や文化に配慮したモノやサービスを提供します。
- 環境や文化に配慮したモノやサービスの普及拡大に取り組めます。
- 生きものとの触れ合いを通じて取り組めます。
- 生物多様性を意識して、省エネルギーや資源に取組めます。

方針3 自然と共生する人づくり

- 地域内における生物多様性に対する意識の向上に努めます。
- 生きもの調査や保全活動などに参加します。
- 取組に関する調査やイベントなど関係機関の項を提供します。

方針4 ネットワークの強化

- 様々な団体と連携して、生物多様性の取り組みを行います。
- 生物多様性や環境問題に関する取組情報などを積極的に発信します。

上記のいずれか1項目以上によって取組を宣言いただくこともできます。

2 手数料 手数料は一切かかりません。

申請から認定までの流れ

申請 専用ウェブサイトの申請フォームから申請します。
https://ikimono.city.nagoya.jp/npp/entry/ 申請・検索または電子メールでも申請可能です。

審査・認定 申請内容を審査の上、認定します。

制度の内容や申請に関するご不明点は、お気軽にお問い合わせください。

TEL: (052)972-2898 FAX: (052)972-4134
E-mail: a2662-01@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp
〒460-8508 名古屋市千代田区丸の内一丁目1番1号
名古屋環境局環境企画課(東庁舎5階)

申請の詳細や要綱などはウェブサイトをご覧ください！
https://ikimono.city.nagoya.jp/npp/

<詳細ウェブサイト>

<https://ikimono.city.nagoya.jp/npp/>

<問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：池田、稲垣

TEL：052-972-2698 Mail：a2662-01@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp

●自然共生サイト「なごや東山の森」認定記念自然観察会の結果【名古屋市】

自然共生サイトに認定された「なごや東山の森」において、NPO 法人なごや東山の森づくりの会と共催で認定記念自然観察会を開催しました。森を知り尽くした会の方の楽しく奥深い解説により、参加者の皆さんになごや東山の森の生物多様性の価値を感じていただくことができました。

なごや東山の森の拠点施設（里山の家）までは最寄りの地下鉄駅から徒歩10分ほど。都市部とは思えない広く生物多様性豊かな森が広がっています。



<詳細ウェブサイト>

<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000173524.html>

<問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：池田、房村

TEL：052-972-2698 Mail：a2662-01@kankyokyouku.city.nagoya.lg.jp

その他

<今後の予定>

【部会員のみ】第1回 広報・普及啓発部会@オンライン会議

下記2つのテーマで開催します。

①7月25日(木) 13:30~15:00 民間企業等多様な主体との連携について(進行 野田市)

②8月1日(木) 10:00~11:30 HP や SNS の運用について(進行 大阪府)

事前アンケートに回答をお願いします(〆切 7/5)。アンケートの具体的な内容で意見交換等しますので、部会員は積極的にご参加いただくようお願いします。

※広報・普及啓発部会では、年3回程度、具体的なテーマを設定し、事例共有や意見交換をしています。部会員になりたい方は事務局までご連絡ください。なお、部会員でない場合も傍聴できますので、開催日が近くなりましたらご案内します。

<道府県のご担当者様へのお願い>

●生物多様性自治体ネットワーク加盟の呼びかけについて

4月以降、皆さまの呼びかけのおかげで、いくつかの市町村から加盟表明をいただいております。ありがとうございます。道府県の管内市町村向けに連絡や研修などをする機会には、引き続き、本ネットワークの周知をよろしく申し上げます。(R6/4/3付メールにて依頼済)。

(参考)本ネットワークでは、J-GBF(2030生物多様性枠組実現日本会議)の行動目標において、加盟自治体数の増加を目標のひとつに掲げています。